

平成30年10月 5日

関係機関長及び関係各位

岡山大学大学院環境生命科学研究科  
研究科長 舟橋 弘晃

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび岡山大学大学院環境生命科学研究科におきましては、下記の要領により農生命科学専攻植物機能開発学講座の教員を公募いたします。

つきましては、貴関係者への周知方、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授または助教1名
2. 所 属 大学院環境生命科学研究科農生命科学専攻植物機能開発学講座農産物利用学分野  
(農学部総合農業科学科応用植物科学コース 兼担)
3. 研 究 農産物利用学に関する分野
4. 教 育 学部専門科目：農産物利用学1, 2 (助教の場合は担当なし), 果実の科学 (分担, 英語での講義, 助教の場合は担当なし), 基礎生物学実験または基礎分析化学実験 (分担), 応用植物科学コース実験 (分担), 卒業論文  
大学院 (博士前期課程) : 生物情報処理学特論 (分担, 助教の場合は担当なし), 生物生産科学特別研究 (助教の場合は分担)  
大学院 (博士後期課程) : 青果物保蔵生理学 (助教の場合は担当なし), 農産物利用学演習 (助教の場合は分担), 後期課程の研究指導 (助教の場合は分担)
5. 待 遇 岡山大学職員就業規則により, 給与制度として年俸制が適用されます。  
詳細については, 年俸制相談窓口: 総務・企画部人事課人事管理グループ高杉  
(TEL 086-251-7024, E-mail: abd7024\*adm.okayama-u.ac.jp) にお尋ねください。  
(\*は, @に置き換えてください。)
6. 採用時期 平成31年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格 以下の条件を満たすこと
  - 1) 博士またはPh.Dの学位を有する方, または着任時までに取得見込みの方
  - 2) 上記の講義, 実験・実習及び演習を担当できる専門知識・経験と研究実績を有する方
  - 3) 農産物利用学分野において研究実績を有し, 学部及び大学院での教育, 研究, 管理・運営並びに地域・国際貢献活動に対して意欲的かつ十分な能力を有する方
  - 4) 英語による教育に積極的に取り組む姿勢と能力がある方
  - 5) 外国籍の場合, 学生指導も含め学内業務の遂行が可能な日本語能力を有する方
  - 6) 採用予定日に着任できる方
8. 選考方法 提出書類に基づき書類選考を行い, 必要に応じて実施する面接により候補者及び職階を決定します。
9. 提出書類
  - 1) 履歴書 (様式1)
  - 2) 学会及び社会における活動 (様式2)
  - 3) 教育に関する経歴書 (様式3) ※英語での講義はその旨を記載

4) 研究業績概要書 (様式4)

5) 研究業績目録 (様式5)

※様式5「8. 外部資金の獲得状況」については、現在までの産学連携を含む外部資金の獲得状況を、代表者と分担者を区別して記述してください。

6) 著書、論文等別刷り (主要なもの5編以内)

7) 着任後の研究計画 (1,000字程度、様式自由)

8) 教育への抱負 (1,000字程度、様式自由)

9) 問い合わせ可能な方2名の連絡先

※勤務先等の名称、住所、電話番号及びE-mailアドレス等

(注) 様式1～5は、岡山大学大学院環境生命科学研究科ホームページ

[http://www.gels.okayama-u.ac.jp/society/koubo\\_index.html](http://www.gels.okayama-u.ac.jp/society/koubo_index.html)

から、ダウンロードしてご使用ください。

10. 応募締切 平成30年11月22日(木)必着

11. 応募書類提出先・問い合わせ先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

岡山大学大学院環境生命科学研究科農生命科学専攻植物機能開発学講座

教員候補者選考委員会委員長 加藤 鎌司

TEL : 086-251-8323, FAX : 086-251-8388

E-mail : [kenkato\\*okayama-u.ac.jp](mailto:kenkato*okayama-u.ac.jp) (\*は、@に置き換えてください。)

(注) 応募書類は、表に「植物機能開発学講座(農産物利用学分野)応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

なお、応募書類は原則として返却いたしませんので、ご承知おき願います。

提出いただいた個人情報、選考のみに利用し、選考終了後、責任を持って破棄いたします。

12. 注意事項・その他

1) 選考過程で本学において面接を行う場合がありますが、その際の旅費等の費用は自己負担です。

2) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。

女性の積極的な応募を歓迎します。

<参考> 岡山大学ダイバーシティ推進本部

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/greeting/index.html>

3) 応募に際し、大学院環境生命科学研究科及び農学部総合農業科学科応用植物科学コースについて詳しく知りたい方は以下のホームページをご覧ください。

大学院環境生命科学研究科 <http://www.gels.okayama-u.ac.jp/>

農学部総合農業科学科応用植物科学コース

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/profile/nougaku02.html>

以上